

2019年8月2日
東海旅客鉄道株式会社

豊丘村内発生土置き場（本山）における 環境の調査及び影響検討の結果（その2）と環境保全について

中央新幹線建設に伴い、当社が事業主体として計画している長野県下伊那郡豊丘村内の発生土置き場（本山）については、2017年2月に「豊丘村内発生土置き場（本山）における環境の調査及び影響検討の結果について」を関係自治体に送付・公表しました。

この度、行政等の協議及び工事施工計画の具体化に伴い、発生土置き場（本山）に付帯するヤードを設置し、そこへ発生土置き場（本山）に運搬するトンネル発生土及び発生土置き場（本山）の表土を一時的に仮置きします。そのため、当該ヤードを設置することに伴い、追加で環境の調査及び影響検討を行い、結果を（その2）としてまとめました。また、追加で実施した環境の調査及び影響検討の結果も踏まえ、発生土置き場（本山）の環境保全措置を具体化し、取りまとめました。それらの内容を地元の皆様へお知らせしたうえで、関係自治体に送付しましたのでお知らせいたします。

1. 内容

- (1) 豊丘村内発生土置き場（本山）における環境の調査及び影響検討の結果について（その2）
 - ・ 工事概要
 - ・ 調査及び影響検討の手法
 - ・ 調査結果の概要並びに影響検討の結果
 - ・ 環境の保全のための措置
 - ・ 対象事業に係る環境影響の総合的な評価

- (2) 豊丘村内発生土置き場（本山）における環境保全について
 - ・ 工事の概要
 - ・ 環境保全措置の計画
 - ・ 事後調査及びモニタリング
 - ・ 発生土置き場の管理計画

2. その他

資料については、当社のホームページに掲載します。